

大学等名	八戸工業高等専門学校	申請レベル	応用基礎レベル (大学等単位)
教育プログラム名	数理・データサイエンス・AI教育プログラム (応用基礎レベル)	申請年度	令和 7 年度

# 八戸工業高等専門学校 数理・データサイエンス・AI教育プログラム (応用基礎レベル) 認定制度の概要

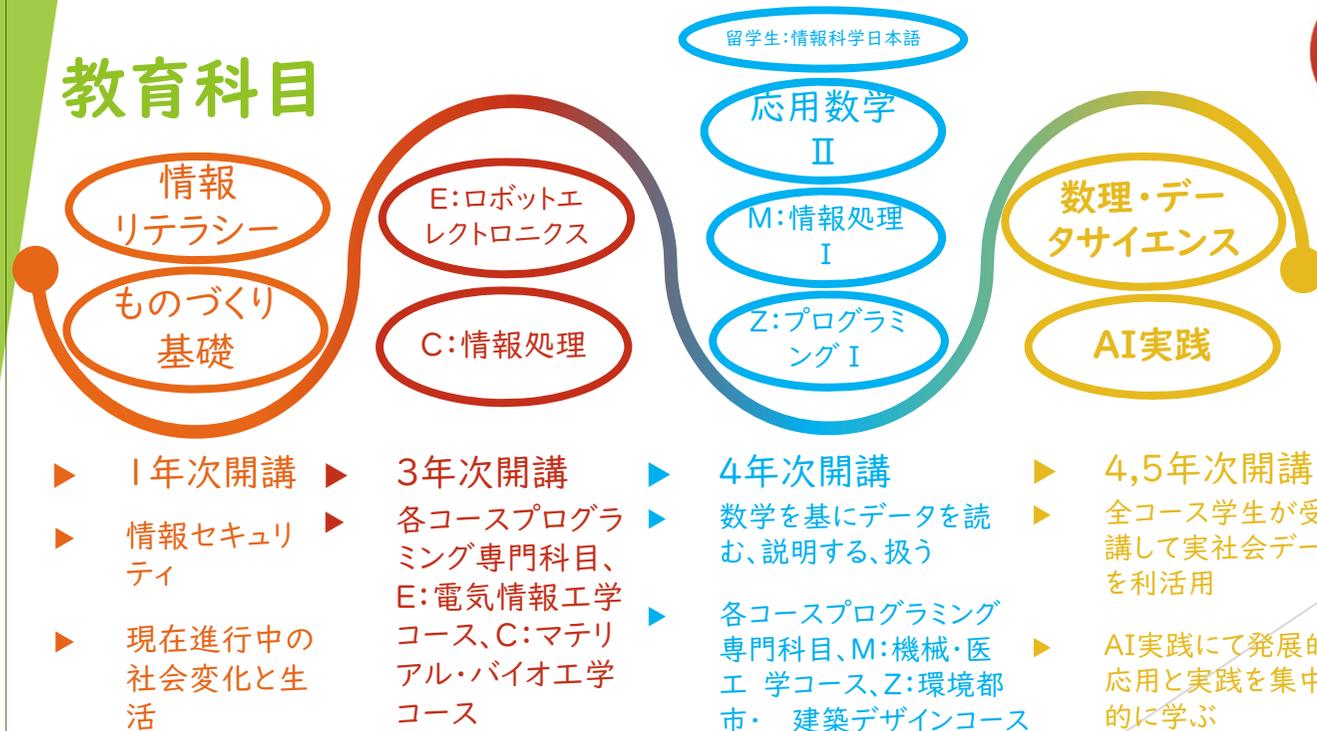
## プログラムの目的

- ・数理・データサイエンス・AIを活用して課題を解決するための実践的な能力を育成する

## 学修成果 (学生が身に付けられる能力)

- ・数理・データサイエンス・AIの知識を様々な専門分野に応用・活用し、現実の課題解決、価値創造をすることができる

## 教育科目



- ▶ 1年次開講
- ▶ 情報セキュリティ
- ▶ 現在進行中の社会変化と生活

- ▶ 3年次開講
- ▶ 各コースプログラミング専門科目、E: 電気情報工学コース、C: マテリアル・バイオ工学コース

- ▶ 4年次開講
- ▶ 数学を基にデータを読む、説明する、扱う
- ▶ 各コースプログラミング専門科目、M: 機械・医学コース、Z: 環境都市・建築デザインコース

- ▶ 4,5年次開講
- ▶ 全コース学生が受講して実社会データを利活用
- ▶ AI実践にて発展的応用と実践を集中的に学ぶ



- ・修了要件 (所定科目を全て修得)
- ・情報リテラシー、ものづくり基礎、応用数学II、数理・データサイエンス、AI実践 (AI実践は富山高等専門学校開講科目を受講、修得)
- ・留学生は情報科学日本語、応用数学II、数理・データサイエンス、AI実践
- ・各コースプログラミング専門科目を修得 (機械・医工学コース: 情報処理I、電気情報工学コース: ロボットエレクトロニクス、マテリアル・バイオ工学コース: 情報処理、環境都市・建築デザインコース: プログラミングI)